



CLIのエラーメッセージ

この付録では、CLIのエラーメッセージおよびCLI検証エラーメッセージの一覧を示します。次のような構成になっています。

- 「CLIのエラーメッセージ」(P.D-1)
- 「CLI検証エラーメッセージ」(P.D-5)

CLIのエラーメッセージ

表 D-1 に、CLIのエラーメッセージを示します。

表 D-1 CLIのエラーメッセージ

エラーメッセージ	理由	コマンド
getVirtualSensorStatistics : Analysis Engine is busy	仮想センサーの初期化が完了していないため、分析エンジンがビジー状態です。	show statistics virtual-sensor
getVirtualSensorStatistics : Analysis Engine is busy rebuilding regex tables.This may take a while.	センサーをイメージ化した直後のキャッシュファイル構築のため、分析エンジンがビジー状態です。	show statistics virtual-sensor
editConfigDeltaSignatureDefi nition : Analysis Engine is busy rebuilding regex tables.This may take a while.	センサーをイメージ化した直後のキャッシュファイル構築のため、分析エンジンがビジー状態です。	service signature-definition
Invalid command received.	.conf ファイルとコードが同期していません。このフィールドで発生してはいけない状態です。	すべてのコマンド
Invalid port number was entered.	範囲外のポート番号が URI に入力されました。	copy、upgrade、 show tech-support
Invalid scheme was entered.	内部テーブルが同期していません。このフィールドで発生してはいけない状態です。	copy、upgrade、 show tech-support
Unknown scheme was entered.	無効なスキームが URI に入力されました。	copy、upgrade、 show tech-support

表 D-1 CLIのエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	理由	コマンド
The filename <file> is not a valid upgrade file type.	使用するプラットフォームおよびバージョンに合わないファイルをインストールしようとしました。	upgrade
idsPackageMgr: digital signature of the update was not valid	シグニチャ アップデートまたはサービス パックが破損しています。TACに連絡します。	upgrade
Cannot create a new event-action-rules configuration."rules0" is currently the only configuration allowed.	サービス イベント アクション規則に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ¹	service event-action-rules
Cannot create a new signature-definition configuration."sig0" is currently the only configuration allowed.	サービス シグニチャ定義に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ²	service signature-definition
Cannot create a new anomaly-detection configuration."ad0" is currently the only configuration allowed.	サービス異常検出に対して無効な論理インスタンス名が入力されました。 ³	service anomaly-detection
User does not exist.	管理者が、システムに存在しないユーザ名のパスワードを変更しようとしています。	password
Incorrect password for user account.	ユーザがパスワードを変更するときに無効なパスワードを入力しました。	password
Empty user list.	curUserAccountList.xml ファイルに何もエントリが含まれていません。このフィールドで発生してはいけない状態になっています。	username
User already exists.	システムにすでに存在するユーザを作成しようとしました。	username
Cannot communicate with system processes.Please contact your system administrator.	1 つ以上の必須アプリケーションが制御トランザクションに応答しません。	すべてのコマンド
Source and Destination are the same.	—	copy
Backup config was missing.	ユーザがバックアップ コンフィギュレーション ファイルをコピーまたは消去しようとしたが、バックアップコンフィギュレーション ファイルは生成されていません。	copy erase
Could not load CLI configuration files, can not complete request.	.conf ファイルが見つかりません。このフィールドで発生してはいけない状態です。	copy

表 D-1 CLIのエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	理由	コマンド
Error writing to <URL>.	コピー先として指定された URL に書き込めませんでした。	copy
Error reading from <URL>.	コピー元として指定された URL を読み取れませんでした。	copy
Packet-file does not exist.	ユーザがパケット ファイルをコピーまたは消去しようとしたが、パケット ファイルはキャプチャされていません。	copy erase
No downgrade available.	ユーザが、アップグレードされていないシステムをダウングレードしようとした。	downgrade
No packet-file available.	ユーザがファイル情報またはパケット ファイルを表示しようとしたが、パケット ファイルが存在しません。	packet
Log file exists but an error occurred during read.	ユーザが、上書きされた iplog ファイルを表示またはコピーしようとした。ファイルの内容の一部は、まだ表示可能です。	packet
Another user is currently capturing into the packet-file.Please try again later.	—	packet capture
Another CLI client is currently displaying packets from the interface.	別の CLI セッションで表示が終わるまで、ユーザが待つ必要があります。複数のユーザが、このコマンド制御インターフェイスを同時に表示している可能性があります。	packet display
Log does not exist.	ユーザが、存在しない iplog をコピーまたは表示しようとした。	copy iplog packet display iplog
The requested IPLOG is not complete.Please try again after the IPLOG status is 'completed.'	ユーザが、完了していない iplog をコピーまたは表示しようとした。	copy iplog
Could not create pipe /usr/cids/idsRoot/tmp/pipe_cliPacket.<pid>.tmp	iplog ファイルの送信用にパイプを開くことができませんでした。容量またはリソースの制限を示しています。このフィールドで発生してはいけない状態です。	copy iplog
The log file was overwritten while the copy was in progress.The copied log file may be viewable but is incomplete.	センサーから iplog をコピー中に iplog が上書きされました。	copy iplog
Could not read license file.	ライセンス ファイルがコピーされましたが開けません。	copy license-key

表 D-1 CLIのエラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	理由	コマンド
Could not write the temporary license file location used to copy the file off the box.	一時保管場所 /usr/cids/idsRoot/tmp/ips.lic を開けません。容量の制限を示しています。このフィールドで発生してはいけない状態です。	copy license-key
Virtual sensor name does not exist.	ユーザが、存在しない仮想センサーの iplog を開始または停止しようとした。	iplog
You do not have permission to terminate the requested CLI session.	オペレータまたはビューアであるユーザが、別のユーザの CLI セッションを終了しようとした。	clear line
Invalid CLI ID specified, use the 'show users all' command to view the valid CLI session IDs.	ユーザが、存在しない CLI セッションをキャンセルしようとした。	clear line
The maximum allowed CLI sessions are currently open, please try again later.	すでに最大数の CLI セッションが開かれているときに、オペレータまたはビューアであるユーザがログインしようとした。	initial login
The maximum allowed CLI sessions are currently open, would you like to terminate one of the open sessions?	すでに最大数の CLI セッションが開かれているときに、管理者ユーザがログインしようとした。	initial login
Can not communicate with system processes. Please contact your system administrator.	CLI がセンサー上のアプリケーションに接続し、スタートアップ情報を取得することができません。これは発生してはいけない重大エラーです。ユーザがサービス アカウントにログインして、センサーを手動でリブートする必要があります。	initial login
The instance cannot be removed. Instance assigned to virtual sensor name.	ユーザが、現在仮想センサーに割り当てられている設定インスタンスを削除しようとした。 default service コマンドを使用して設定をデフォルトにリセットしてください。	no service component instance
Insufficient disk space to complete request.	コンフィギュレーション ファイルの新規インスタンスの作成に使用可能な、十分なディスク領域がありません。	copy instance service component instance

1. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームだけで発生します。
2. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームだけで発生します。
3. このエラーは、仮想ポリシーをサポートしていないプラットフォームだけで発生します。

CLI 検証エラー メッセージ

表 D-2 に、検証エラー メッセージを示します。

表 D-2 検証エラー メッセージ

エラー メッセージ	理由/場所
Interface 'name' has not been subdivided.	物理インターフェイスまたはインライン インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプが「none」です (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' subinterface 'num' does not exist.	物理インターフェイス <i>name</i> は、インライン VLAN ペアに分割されていますが、指定されたサブインターフェイス番号は存在しません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' is the command-control interface.	物理インターフェイス <i>name</i> は、コマンド/コントロール インターフェイスです (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' has been subdivided.	物理インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプは、インライン VLAN ペアまたは VLAN グループです。あるいは、インライン インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプは、VLAN グループです (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' is assigned to inline-interfaces 'inlinename.'	物理インターフェイス <i>name</i> は、インライン インターフェイス エントリの <i>interface1</i> または <i>interface2</i> に割り当てられています (サービス インターフェイス サブモード)。
Vlan 'vlannum' is assigned to subinterface 'subnum.'	VLAN <i>vlannum</i> は、すでに別のサブインターフェイス <i>subnum</i> エントリの <i>vlan1</i> または <i>vlan2</i> に割り当てられています (サービス インターフェイス サブモード)。
Vlan range 'vlanrange' overlaps with vlans assigned to subinterface 'subnum.'	VLAN 範囲 <i>vlanrange</i> には、すでに別のサブインターフェイスで使用されている <i>subnum</i> エントリの <i>vlans range</i> が含まれています (サービス インターフェイス サブモード)。
Unassigned vlans already assigned to subinterface 'subnum.'	未割り当ての VLAN は、すでに別のサブインターフェイス <i>subnum</i> エントリで選択されています。
Inline-interface 'inlinename' does not exist.	インライン インターフェイス <i>inlinename</i> は存在しません (サービス インターフェイス サブモード)。
The default-vlans for the selected interfaces do not match.interface1, 'name' default-vlan is 'vlannum,' interface2, 'name' default-vlan is 'vlannum.'	ユーザがインライン インターフェイスのサブインターフェイス タイプを VLAN グループに変更しようとしたが、そのインライン インターフェイスに割り当てられている 2 つのインターフェイスのデフォルトの VLAN が一致していません (サービス インターフェイス サブモード)。

表 D-2 検証エラーメッセージ (続き)

エラーメッセージ	理由/場所
interface1 and interface2 must be set before the logical interface can be divided into subinterfaces.	ユーザがインライン インターフェイスのサブインターフェイス タイプを VLAN グループに変更しようとしたますが、interface1 と interface2 の両方が設定されていません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface 'name' has not been subdivided into inline-vlan-pairs.	物理インターフェイス <i>name</i> のサブインターフェイス タイプが、インライン VLAN ペアではありません (サービス インターフェイス サブモード)。
Interface already assigned to virtual sensor 'vsname.'	仮想センサー エントリの物理インターフェイス セットに追加しようとしているインターフェイス およびオプション サブインターフェイスは、すでに別の仮想センサー エントリに割り当てられています。
The instance cannot be removed.Instance assigned to virtual sensor 'vsname.'	仮想センサー <i>vsname</i> で現在使用中のシグニチャ定義、イベント アクション規則、または異常検出コンフィギュレーション ファイルを、ユーザが削除しようとした。